

\* \* \* \*

*Desmodium* および *Alysicarpus* 数種の染色体数を観察した。*D. alysicarpoides* は  $n=11$  であり、これは初めての報告である。同種および *D. ritchiei* ( $n=11$ )、*Alysicarpus procumbens* ( $n=8$ ) はその染色体数から考えて、前 2 者を *Desmodium* に、後者を *Alysicarpus* おくことは妥当と思われる。

□Abe, Tohru: **Studies on the family Peridiniidae. An unfinished monograph of the armoured dinoflagellata.** viii+409 pp. 1981. 阿部徹遺稿出版会（アカデミア洋書KK内）、東京。¥15,000。日本産渦鞭毛藻類のペリディニウム科のモノグラフである。4属85種を収録し、うち1属19種は新分類群である。この科の日本に産する2亜科、デイプロサリス亜科とペリディニウム亜科について、分類の歴史、細胞の内部形態と外部形態、特に上殻、下殻、横溝、縦溝の鎧板の形状と配列及び大きさの変異など、およそ光学顕微鏡でとりあげるべきすべてと思われる多くの形質について130頁余に及ぶ詳細な記述があり、その後に種の記述が続く。この生物群についての著者の分類学的力量は定評のあるところで、正確かつ精細な種の記載と精緻な形態図は著者の積年の研究成果の粋を見る思いである。著者の阿部徹博士は1925年東京帝国大学理学部動物学科を卒業し、1965年法政大学を停年退官するまで一貫して有殻渦鞭毛藻類の分類に従事した原生動物学者で、1971年に没した。本冊は遺稿の一部で、このあとにケラティウム属の出版が続くと聞く。渦鞭毛藻は赤潮や毒性プランクトンの主要構成生物として近時頗る注目を浴びている生物群であるだけに、時宜を得た出版というべきである。なおこの出版物は、京都大学瀬戸臨海実験所の刊行物 *Publications of the Seto Marine Biological Laboratory, Special Publication Series* の第5巻 (Feb. 25, 1981) を構成するものである。分類群は動物命名規約によって記載されているが、植物として扱う場合は藻類があるので植物命名規約45条4項が適用され、分類群の名に関しては正当な出版物となる。

(千原光雄)